

編集

主要内容

定例会で決まったこと 10

一般質問(5名) 14

臨時会で決まったこと 19

令和3年長柄町議会第2回定例会は、6月10日から11日の2日間を会期として開催されました。提出された議案等は、報告2件、承認1件、議案6件、同意9件、請願2件、発議案2件ですべて原案のとおり可決されました。

[illegible]

報 告

報告第1号 令和2年度長柄町一般会計繰越明許費繰越計算書について

災害復旧事業他11件について繰越計算書を調製し報告するものです。

報告第2号 令和2年度長柄町一般会計事故繰越し繰越計算書について

災害復旧事業4件について繰越計算書を調製し報告するものです。

専決処分

承認第1号 専決処分の承認について

(長柄町税条例等の一部を改正する条例の制定について)

地方税法等の一部を改正する法律が令和3年3月31日に公布されたことに伴い、長柄町税条例について一部を改正する条例を制定し同日付けで専決処分をしたものです。

条例の一部改正

議案第1号 長柄町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者に係る傷病手当金の支給に関し、新型コロナウイルス感染症を定義している新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部が改正されたことに伴い、条例の改正を行うものです。

議案第2号 長柄町町営住宅設置管理条例の一部を改正する条例の制定について

近年の入居率低下の状況や本年3月に策定された人口ビジョン・総合戦略においての課題としていことから、移住定住対策として積極的に取り組むため、同居要件を廃止し、入居要件の緩和を行うものです。

財産の取得

取得する財産及び数量は電子黒板21台です。

取得の目的は、文部科学省のGIGAスクール構想に基づき、児童生徒1人1台端末等のICT環境を整備し活用するに当たり、円滑な授業をサポートし教育の効果をあげようとするものです。

指名競争入札による購入で取得予定金額は1,101万6,500円、契約の相手方は千葉市中央区問屋町1番35号株式会社大崎コンピュータエンジニアリング千葉支店・支店長 堀 裕二氏です。

人事案件

議案第4号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

現在、委員である石井 武氏が、令和3年9月30日をもって任期満了となるため、その後任として與川 比佐子氏を推薦するものです。

補正予算

議案第5号 令和3年度長柄町一般会計補正予算(第1号)

予算現額に3,275万3千円を追加し、補正後の予算総額を49億9,375万3千円とするものです。

内容は、東京オリンピック事前キャンプのコロナウイルス感染症対策に係る経費や長柄山地区における宅地裏山の小規模治山緊急整備工事費用などを予算計上するものです。

議案第6号 令和3年度長柄町介護保険特別会計補正予算(第1号)

予算現額に25万3千円を追加し、補正後の予算総額を7億6,905万3千円とするものです。

主な内容は、本年8月の介護報酬改定等に伴うシステム改修費を予算計上するものです。

同意

同意第1号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

固定資産評価審査委員会委員の現職委員である若菜 秀則氏が、本年9月13日で任期満了となることから、佐川 和弘氏を委員に選任することに同意を求めるものです。

同意第2号 長柄町農業委員会委員の任命に係る認定農業者過半数要件の例外適用の同意について

長柄町農業委員会委員の任命にあたり、農業委員会等に関する法律第8条第5項に定める認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しないことについて、農業委員会等に関する法律施行規則第2条第2項の規定に基づき、委員を少なくとも4分の1を認定農業者等とする規定を適用するため議会の同意を求めるものです。

同意第3号 長柄町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(近藤 清美氏)

同意第4号 長柄町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(平野 玉江氏)

同意第5号 長柄町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(森 茂氏)

同意第6号 長柄町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(石井 健嗣氏)

同意第7号 長柄町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(星野 芳彦氏)

同意第8号 長柄町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(伊藤 孝氏)

同意第9号 長柄町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(三枝 明美氏)

農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定により、議会の同意を求めるものです。任期は、令和3年7月22日から令和6年7月21日までの3年間です。



一般質問

—議員5名が町政を問う—

三枝 新一 議員（二問一答方式）

1. 新型コロナウイルス感染症対策について

問 議員

クラスターの発生防止対策について伺う。

答 町長

クラスターの発生防止対策に重要なものは、基本的な感染防止対策を実施することであり、特に感染リスクの高まる5つの場面を回避することを心がけ、全ての者が感染防止対策に取り組むことであると考ええる。

問 議員

町で災害用に備蓄しているマスクの種類について伺う。

答 総務課長

不織布のマスクである。

問 議員

備蓄しているマスクを学校関係、医療関係、高齢者施設関係等に配布するような考えはあるか。

答 総務課長

既に一部は配布を実行している。有効に使用していきたい。

問 議員

変異ウイルスに対する対応及び対策について伺う。

答 町長

従来株であれ変異株であれ、基本的な感染防止対策が重要であると考ええる。

問 議員

感染者の公表及びその後の経過について伺う。

答 町長

法令に基づき千葉県が集約

し、千葉県が対応することとなっている。

問 議員

茂原市のホームページには感染者のその後の経過について掲載されているが、市と町では公表できる内容が異なるのか伺う。

答 健康福祉課長

集計、経過観察については県が行っており、県から送付された資料を町ホームページに掲載している。茂原市がどのような経緯でそのような資料を掲載しているのか確認し、公表しても良いものであれば、そのように対応したい。

問 議員

コロナ禍による生活困窮者の救済対策について伺う。

答 町長

4月には、子育て世帯生活支援特別給付金として、ひとり親世帯に対し給付金が支給され、今回、ひとり親世帯分の給付金を受け取った方を除く令和3年度の住民税が非課税の方、または令和3年1月1日以降の収入が激減し、住

民税非課税相当の収入になった方に対し、新生児から18歳未満を養育する父母等に子供1人当たり一律5万円が支給されることとなった。今後も、国・県の動向に注視し、適切に対応していきたい。



2. 財産取得品のその後について

問 議員

災害対策車両2台について、現在どのような取り扱いがされているか伺う。

答 町長

災害時に有効に利用するためには、多くの職員が容易に利用できることが必要であるため、現在、他の車両と同様

に使用している。

問 議員

児童生徒用タブレットPC 389台について現在どのような取り扱いがされているか伺う。

答 教育長

5月までに動作確認や、使用に当たつての注意事項の説明を行った。5月下旬から授業で活用している。

3. ながらとガラナについて

問 議員

令和3年度予算で承認された長柄町の知名度向上及び経済活性化を目的とした特産飲料「ながらとガラナ」の現在の状況を伺う。

答 町長

世界共通のバーコードによる商品識別番号の取得に係る申請を4月6日に行い、4月14日にコード承認通知をいただいた。これを受け、4月22日にジャパンフーズ株式会社と商品製造に関する契約の締結をしたところである。

本吉 敏子 議員（二問一答方式）

1. 胃がん対策のための のピロリ菌検査導 入について

問 議員

今まで何度も質問、要望をしたが、「先進自治体の実施内容を検証し検討して参りたい」との答弁だったが、どのように検証し、検討したか伺う。

答 町長

長生管内では、長南町、長生村、昨年度から茂原市が開始したとことであり、情報収集に努めている。また、千葉県では胃がんリスク検査の実施に関する調査を行ったことから、これらの情報を共有させていただき、引き続き検討していきたい。

2. 乳がんを早期発見 するための取り組み について

問 議員

乳がん検診の受診率、精密検査対象者数について伺う。

答 町長

受診率は対象人口のうち、平成30年度23.2%、令和元年度24.3%、令和2年度22.5%、要精密検査者は平成30年度18名、令和元年度20名、令和2年度17名である。

問 議員

浴室に貼り付けて使える乳がん自己チェックシートの無料配布することを提案するが見解を伺う。

答 町長

啓発方法も様々なため、多くの方の意見を聞き検討していきたい。

3. がん教育について

問 議員

令和3年度から中学校でがん教育が開始されるが、本町ではどのように進めていく考えか伺う。

答 教育長

教科書や文部科学省から出

されている教育推進のための教材、がん教育プログラムを用いて指導している。今後、

専門的な知識を持つている外部講師の招聘^{しやうへい}を検討したり、指導に当たる教職員を研修に参加させたりするなどして充実を図りたい。

問 議員

中学2年生、3年生を対象に、無料のピロリ菌検査の実施を提案するが見解を伺う。

答 町長

一項目めの質問を踏まえ検討したい。

問 議員

子宮頸がんの予防ワクチン接種状況等について、本町の対応を伺う。

答 町長

ワクチンとの因果関係は不明ながら重篤な副反応が報告されていることから、国民に適切な情報提供ができるまでの間、積極的推奨すべきでないとしていたが、厚生労働省の勧告に基づき対象者等に対し周知している。

4. 若者向け支援につ いて

問 議員

小中学校の個室トイレに自由に使える生理用品の設置を提案するが、見解を伺う。

答 教育長

現在、小中学校の保健室に常備している。各校の養護教諭と情報交換をしたが、保健室に児童・生徒が来ることによって、自分の体のことや友人関係の悩み事、使用する生理用品のなどを相談するケースが多いとのことであり、このようなコミュニケーション

は大切であることや、衛生面を気にする意見もあったことから、トイレ個室内への設置は考えていない。

問 議員

小中学校以外で生理用品を必要とする女性の支援策について伺う。

答 町長

衛生面など配慮すべき問題もあることから、町社会福祉協議会と連携し対応したい。

問 議員

防災備蓄品の中にある生理用品等、ローリングストックができるような提案するが、見解を伺う。

答 町長

備蓄品は期限が切れる前に防災訓練等に利用している。生理用品についても有効に活用できるよう、小中学校や社会福祉協議会と協議していく。

問 議員

奨学金と奨学金返還支援事業について伺う。

答 教育長

奨学金の利用者が平成17年以降にいないことや対象が高校生に限定されていることなどを考慮し、返還支援の在り方と併せ、今後検討していく。

問 議員

「奨学金返還サポート制度」の導入について、見解を伺う。

答 企画財政課長

検討すべき課題と認識している。

鶴岡 喜豊 議員（一問一答方式）

3. 所有者が相続されて いない土地について

※1・2は議会運営委員会の
協議の結果取下げ

問 議員

地籍調査が始まり相続が必要な土地は何筆あったか、それは全体の何パーセントになるか伺う。

答 町長

相続が必要な土地は、累計で4・000筆弱、割合は1割程度である。

問 議員

地権者が、相続を望まない時はどうするのか、相続が終了していなければ町への所有権移転ができないがこの時はどうするのか伺う。

答 町長

国はこの問題解決のため相続登記の義務化、違反した場合の過料、管理が難しくなった土地を国に返納できる制度を新設し、不動産の管理を強

化する。未登記の処理は相続関係者に粘り強く交渉するので、協力を願う。

問 議員

令和3年度に改良工事があるが、用地買収した土地は何筆あったか、分筆、所有権移転は全て終了しているのか伺う。

答 建設環境課長

3033号線は22筆1222号線は3筆、1036号線は3筆全て所有権移転まで終了している。

問 議員

土地に権利が付いていて登記が大変だと聞いたが、どんな権利が付いているのか伺う。

答 建設環境課長

相続関係のトラブルなどにより相続財産の処分ができないといったことだと認識している。

問 議員

トラブルはどのように解決しているのか伺う。

答 建設環境課長

「触れてくれるな」「時期をみて役場に連絡する」という方もいるためケースバイケースである。

問 議員

町としては連絡を待っているだけか伺う。

答 建設環境課長

相続関係まで役場が立ち入るべきでないと認識している。

問 議員

立ち入るべきでないという考えもあるが、それをやらなければ登記はできない。弁護士、司法書士に相談してやるという気持ちがなくそれだけでいいと、町長の方針ができないものはできないという方針ならばよいが、予算を50万円に減らし、年1筆しか登記ができない理由を伺う。

答 建設環境課長

町長の答弁のとおり粘り強く通って、相続登記がかなうように努力する。

4. 地産地消と学校給食について

問 議員

給食で町内の生産で買ってある野菜等どんなものがあるか伺う。

答 教育長

町内の食材として、マイタケ、タケノコ、みそ。米については年間通して日吉第一水稻営農組合から購入している。

問 議員

直売所、道の駅と連携をとり、多少曲がったり、短かったり店舗に並べられない野菜を給食に利用できないか伺う。

答 教育長

給食センター運営委員会の意見を伺い検討する。

問 議員

子供たちが楽しみにする夢のある給食を提供できないか伺う。

答 教育長

リクエスト献立を提供しているが今後も献立を工夫する。

問 議員

米を日吉第一水稻営農組合から、1年分全部購入してい

るのか、米の金額はいくらか伺う。

答 学校教育課長兼給食センター所長

米は、全部買っている。金額は手元に資料がないので後で答える。

問 議員

県内の市町村で、地元の食材を使用して豪華な給食を提供しているが、予算を割り当ててもよいので豪華な給食を提供できないか伺う。

答 学校教育課長兼給食センター所長

昨年度は、和牛、マダイ等を提供した。町内の食材を利用した豪華な給食は栄養士と相談する。

問 議員

指定の無い寄付金を子供たちの給食に利用できないか伺う。

答 学校教育課長兼給食センター所長

全て給食に使うという訳にはいかないと思うが、補助事業とあわせて検討する。

月岡 清孝 議員（一問一答方式）

1. 都市農村交流センターの整備について

問 議員

遊びやすい環境を整えるために、管理棟や宿泊施設の建て替え、洋式トイレへの改修が急務と考えるが、今後の施設整備について伺う。

答 町長

都市農村交流センターは、豊かな自然環境の保全と町民の余暇活動の充実、スポーツの振興、福祉の増進を図るとともに、都市と農村の交流を促進し、地域経済の活性化を資することを目的としており、開設以来、町内外から多くの方々に利用いただいている施設だと認識している。

しかしながら、施設の多くは経年による老朽化が進んでおり、修繕が必要な箇所は指定管理者と協議し、適

宜修繕を行い、最も効果的な利用ができるよう努めているところである。

都市農村交流センターの今後の施設整備の方向性については、本年3月に策定された長柄町公共施設個別施設計画において示された施設の状況についての分析や、基本的な方向性に基づき、都市農村交流センター運営委員会の中で、施設の中長期的な在り方を検討し、進めていきたい。

2. 学校の再編について

問 議員

少子化により、学校の在り方を検討をしなければならないうちが来たと思う。学校再編についての考えを伺う。

答 町長

本町の子ども数の減少に伴う学校の在り方につい

ては、検討が必要だと考えている。既に、総合教育会議や教育委員会会議等で議題として取上げ、意見を交わしているところである。本町の実情や子どもたちの現状、さらには、町民の皆様と保護者の方々のご意見等を伺いながら、議会等とも連携して慎重に進めたい。

なるべく早く長柄町小学校のあり方検討委員会（仮称）を立ち上げ、議論を深めたい。

問 議員

新型コロナウイルスの影響により、少子化の流れが早くなった。小学校の統合を検討するときに来たかと思う。長柄町において令和9年になると、長柄小学校は生徒数90数名、日吉小学校は60数名になる。学年によっては、女の子が3人になるとも伺っている。

小規模、少人数、一人一人に応じたきめ細かな指導ができる良さはあるが、学校では学力や技能を身につけ

なければならぬ。将来を生き抜くためにたくましい人間力を育んでもらいたいと思っている。未来を担う子どもたちのために、待ったなしのときが来たと思っている。

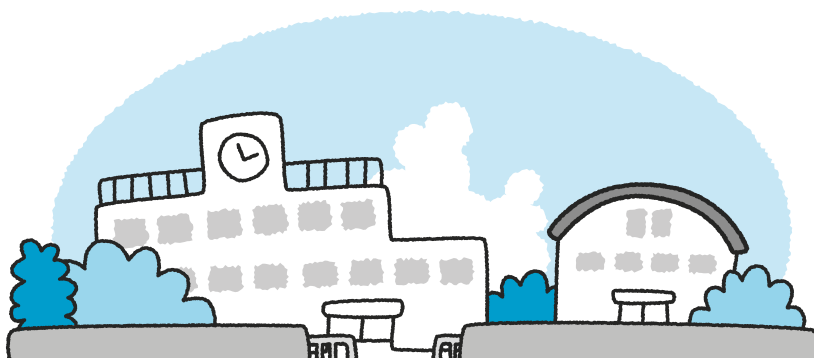
慎重に進めたいという答弁があつたが、長柄町小学校のあり方検討委員会（仮称）を早急に立ち上げてもらい、そちらで深く議論していただければと思う。教育の窓口である町長から思いを聞きたい。

答 町長

私も長柄町の将来、また、この国の未来ということ、子どもたち、若い人たちにかける期待は大きい。

小学校の義務教育としての適正規模について教育長や専門家の方々からご意見をいただいている。その辺のところの視点と合わせて、できれば早めに長柄町小学校のあり方検討委員会（仮称）を立ち上げて、子どもたちへの適正な学校教育に向

けての発信をしていければと思っています。



高橋 智恵子 議員（一問一答方式）

1. GIGAスクール構想、端末導入後の取り組み、進捗状況について

問 議員

教職員のICT活用能力の向上、また先々、教職員の働き方改革につなげる狙いもあるようだが、どのように取り組んでいく考えか伺う。

答 教育長

県主催の研修会に参加したり、町のICT支援員を活用し、校内研修を実施したりして教職員の技能を高めている。

端末を授業で活用する際に、どのように活用すると成果が上がるのか検討していく。あわせて、児童・生徒の学習の状況をタブレットを通して把握したり、意見を集約したりして、働き方改革につなげたい。

問 議員

GIGAスクール構想の目的に、子どもたち一人一人の個性に合わせた教育の実現とある。具体的には、どのような教科やソフトの導入をしたか、また、どのように授業を進めていくか伺う。

答 教育長

授業支援ソフトとして、ベネッセ社のミライシードを導入した。教科は小学校で、国語、社会、算数、理科、中学校で国語、社会、数学、理科、英語である。今後は調べ学習や電子黒板とリンクさせた授業展開等を実施していく予定である。

問 議員

端末を家庭に持ち帰って活用するのか、その場合、様々な制限、支障が考えられるが、どのように考えているのか伺う。また、もし不登校の児童・生徒がいた場合に、将来的に活用できるように考えるのか伺う。

ているのか伺う。

答 教育長

今後、長期の休校が余儀なくされるような場合に備え、校外に持ち出しをする際の学習用タブレット端末等取扱要綱を制定した。また、家庭で使用する際の注意事項として、利用の手引きを作成し配付する予定である。

5月に各家庭のインターネット環境調査を実施し、家庭環境の把握をした。今後の参考にしていきたい。

不登校の児童・生徒用の活用については、該当する児童・生徒及び保護者の意向を確認し、どこまで対応できるのかを検証し、サポートしていきたい。

問 議員

ICT端末の健康に及ぼす影響について、児童・生徒及び保護者への教育、啓発活動をする考えがあるか伺う。

答 教育長

国や県からも児童・生徒、保護者に周知するように示されている。

町でも、使用に当たっての文書を作成し、配付をする。機会を捉え、児童・生徒に話をするとともに、保護者にも啓発していきたい。

2. 令和3年度長柄町の町民に対する健康への取組について

問 議員

第8期介護保険事業計画で力を入れる内容や、新たな事業など町の計画に対する理念や意気込みを伺う。

答 町長

第8期も、引き続き高齢者の社会参加の推進を図り、運動機能の維持と認知症リスクの低下を図っていく。加えて、独居や高齢者のみの世帯、障害者等を対象とした住民相互のボランティア人材を養成し、地域共生社会の実現に向けた取組を推進していく。

問 議員

40歳代から50歳代が高齢者になったとき、いかに健康を維持し、介護や認知機能低下を防げるか、若い世代に対する取組としての政策を伺う。

答 町長

介護や認知機能低下の防止には、各教室への参加や運動により、現状維持または向上が図られていることが、介護予防教室の5年間の実績により分かってきた。また、健康ポイント事業におけるウォーキングは、今年度からスマートフォンアプリを活用し、さらなる利便性の向上を図ったことから、若い世代の方にも参加しやすくなっており、さらなる周知を図りたい。



第 1 回 臨時会

令和 3 年長柄町議会第 1 回臨時会は、6 月 24 日の 1 日間を会期として開催されました。

提出された議案は 1 件で原案のとおり可決されました。

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は裁決に加わらないため「-」で表示

契約の締結

議案第 1 号 契約の締結について

現公民館が建築後 47 年となり、年々修繕費の増加が見込まれることや町有施設の適正管理の観点から、旧長柄保育所を解体し学童クラブの機能を併せた施設として新公民館を建築するものです。

事業の内容は、鉄骨平屋建て建物本体の建築工事、電気設備工事、機械設備工事を実施するものです。

去る 6 月 16 日に一般競争入札を実施したところ、9 億 3,280 万円で山武郡横芝光町木戸 10110 番地 株式会社^{あびる}畔蒜工務店 代表取締役 畔蒜 義文氏が落札し仮契約を締結したことから、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第 2 条の規定により議会の議決を求めるものです。

第 1 回臨時会 議案等審議結果一覧

議案名	議員名	結果			高橋智恵子	岡部弘安	柴田孝	鶴岡喜豊	池沢俊雄	三枝新一	本吉敏子	月岡清孝	古坂勇人	山崎悦功	星野一成
		議決結果	賛成	反対											
議案第 1 号	契約の締結について	原案可決	9	0	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

**新型コロナウイルス感染症予防のため
傍聴席は制限させていただきますので
ご理解ご協力をお願いします**

(次回定例会は 9 月 16 日 (木) からの予定です。)

議会本会議の会議録を長柄町ホームページにて公開していますので、是非ご覧ください。

町民の皆様方のご意見、ご要望等ありましたら議会事務局までご連絡いただければ幸いです

問い合わせ先 議会事務局 ☎ 35-2438